

学校再開後の周知事項

※以下、太字の部分は新たに修正や加筆した部分です。

1 健康管理・健康観察

(1) 健康観察のための検温と記録

①朝登校前に自宅で検温する(体温や体調を確認する)

※熱や咳等の風邪の症状がある場合は、自宅にとどまり学校に連絡する

②自宅から体温計を持参する(給食前・部活動前の検温+必要に応じて検温する)

③健康観察の一日の流れ

自宅：朝の検温と記録(今未来手帳) → 症状がない場合は登校

↓

登校時：SHで自宅での検温結果を報告 → 正副担任で確認・記録

↓

給食前：給食生徒は教室等で検温・記録(今未来手帳) → ランチルーム入室

↓

部活前：部活動前に検温・記録(今未来手帳) → 顧問に報告 → 顧問が確認・記録

↓

帰宅後：夕食後や入浴後、運動後などを避けて検温・記録(今未来手帳)

④体温計を忘れた場合

★保健室の体温計で検温・記録する。他生徒の体温計は絶対に使わない。

★保健室に一度に入る生徒数は最大2名。他生徒は廊下で順番を待つ。

2 行事・授業・昼食・清掃・休み時間における対策

(1) 三つの「密」(密閉・密接・密集)を避ける

①換気：窓を開けて換気する。休み時間は必ず教室の窓を解放して換気する。

②座席：自分の座席のみ使う。配席間隔(前後左右の間隔は2m以上)をとる(昼食時も)。

③活動：接近/密着してのペアやグループでの活動は禁止する。大きな声を出さない。

(2) マスク着用の徹底(行事、授業、SH)、うがい・手洗いの推奨(休み時間、昼休み)

(3) 清掃は火・木のみ。月・水・金は6限終了後すぐSHを行う。

(4) 各ホーム教室の教卓や机・椅子等の消毒を行う(各教室に備えた消毒液で適宜)。

3 SH・個別面談等

(1) 朝SH、放課SHで健康確認を行う。

(2) 生徒は放課SH後、原則、教室に残らない。放課後の教室は個別面談や個別指導、屋内部活動の分散練習場所、補習等に使う。

(3) 登下校時も密接・密集しないようにする。校門前でのたむろは禁止する。

(4) SHでの連絡事項は、メモ配付又は教室掲示で行う。

(5) 個別面談等は、マスク着用のうえ、換気、距離(間隔は2m以上)に十分留意して行う。

4 部活動・同好会等(休止期間に注意)

(1) 生徒・保護者の意思を尊重する。生徒・保護者の意思を顧問が確認する。

(2) 活動前に検温・記録(今未来手帳) → 顧問に報告 → 顧問が確認・記録

(3) 「季休業中の部活動実施の留意事項」を厳守して行う。

5 家庭との連携

(1) 全体窓口は教頭とし、保護者への連絡はクラス担任・副担任が行う。

(2) 自宅等で生徒が熱や咳等、風邪の症状が出た場合は、自宅を出ないことを保護者に要請し、学校対応の確認をしたうえで、学校への報告を依頼する。

(3) 学校で症状が出た場合は、自宅休養の指導を行う。

※一人で帰宅するか、保護者等にお迎えをしていただくかの判断は、生徒と保護者に電話等で相談していただいたうえで決めてもらう。

※お迎えの場合は、遅くても5時までの迎えをお願いする。生徒は保健室で待機する。